

情報公開文書

研究の名称	富山県における山岳救急診療に関する包括的評価のための研究
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学 学術研究部医学系 医学部 救急医学 土井智章
研究の概要	<p>【研究対象者】 2016年7月から2025年8月までの期間に富山大学附属病院に富山県防災航空センター消防防災航空隊または富山県警察航空隊またはドクターヘリのいずれかによって搬送された方</p> <p>【研究の目的・意義】 近年の登山ブームに伴い山岳地域での傷病者数は年々増加しています。さらに富山県を含むアルプス山脈周囲3県では県警察ヘリで搬送された死亡症例は13%であったと報告されており、山岳医療の予後改善が重要な課題と考えられます。 一方で山岳地域で発生した傷病に関する既報は対象が限定的なものが多く、傷病者の治療内容や医療費まで含めた研究は少数です。本研究は提供された治療、予後、医療費等を調査することを通して、救助搬送の影響や経済的側面を分析し、救急医療体制の整備改善や診療の質の適正化に必要な知見を得ることを目的としています。</p> <p>【研究の方法】 解析に必要なデータは富山大学附属病院の電子診療録、富山県防災航空センター、富山県警察航空隊の保管する記録から抽出します。集めたデータは記述的または統計学的に解析し、予後改善のための因子を検討いたします。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2028年3月31日</p> <p>【利益相反の状況】 開示すべき利益相反はありません。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 本研究の結果は学会および専門誌に発表いたしますが、その際は個人を特定できないよう配慮いたします。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<ul style="list-style-type: none">・基本的患者情報(年齢、性別、居住地*、Charlson Comorbidity Index (ほか))・病院前情報(受傷日時、搬送事由、搬送方法、病院前処置の内容ほか)・来院時バイタルサイン・外傷に関わる情報・APACHE II スコア・SOFA スコア・入院日数に関連する情報・診療内容に関する情報(輸血、手術、血管内治療、その他)・転帰、機能予後に関する情報・診療費用 <p>*都道府県名など、個人を特定できない情報に限る</p>

	得た項目は解析に用います。他機関への情報提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	富山大学附属病院長 山本喜裕
研究資料の開示	研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究代表機関における研究責任者の所属・氏名）	富山大学 学術研究部医学系 医学部 救急医学 教授 土井智章
研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7785 FAX 076-434-5110 E-mail emerg@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学 学術研究部医学系 医学部 救急医学 教授 土井智章